

2023年度粉ミルクの原材料に関する公開質問回答

2023年度公開質問	雪印メグミルク株式会社	雪印ビーンズターク株式会社	森永乳業株式会社	株式会社明治	アサヒグループ食品株式会社(和光堂)	江崎グリコ株式会社
質問① 「遺伝子組み換え(GM)」原料の使用の有無について	2020年より変更はありません。	2020年から変更ございません。	2016年および2017年の回答のとおり、原料の安定調達の観点から一部の油脂・糖類等に不分別品を使用しております。	油脂、デキストリン、ビタミン、アミノ酸の一部については、これらの起源原料に遺伝子組み換え不分別の作物が含まれております。なお、これらの原料は高度に精製されており、遺伝子組み換えの影響はないものと考えております。また、国により安全性が確認され、使用が認められております。	2016年、2017年および2020年から変更はございません。	NON-GMOについては分別流通管理としております。
大豆油	不分別(GM)	不分別(GM)			非遺伝子組み換え	分別流通管理
レシチン	不使用	不分別(GM)			不分別(GM)	不分別(GM)
大豆たんぱく	不使用	不使用			非遺伝子組み換え	不使用
カノーラ油(原料ナタネ)	不分別(GM)	不分別(GM)			非遺伝子組み換え	不使用
でんぷん分解物、デキストリン、ぶどう糖等(原料トウモロコシ)	該当なし	不分別(GM)			非遺伝子組み換え	不分別(GM)
質問② 現在使用している「不分別」原材料を「非遺伝子組み換え」のものに切り替える予定の有無と理由	予定はありません。現在、調達可能な原材料が見つからないためです。	予定はありません。製品の安定供給に必要な量の非遺伝子組み換え起源の原料(油脂、デキストリン)を調達することは困難です。	予定はありませんが、今後も原材料の供給安定性を考慮して、使用する原材料を検討いたします。	予定はございません。安定調達の観点から、当該原料について非遺伝子組み換えのものに切り替えることは現実的に困難であると考えております。なお、これらの原料につきましては、高度に精製されており、遺伝子組み換えの影響はないものと考えております。また、国により安全性が確認され、使用が認められております。	原料の調達状況等を踏まえ、判断してまいります。	現時点ではありません。「分別流通管理」原材料の候補が少なく、切り替えには安定した調達コストが課題と考えます。状況が変われば、切り替えを検討する可能性があります。

2023年度公開質問	雪印メグミルク株式会社	雪印ビーンスターク株式会社	森永乳業株式会社	株式会社明治	アサヒグループ食品株式会社(和光堂)	江崎グリコ株式会社
質問③ 遺伝子組み換えでない原材料を供給するための課題は何か	世界的に非遺伝子組み換えの農作物を産業的に発展させて、原材料として物流と価格の面で安定的に供給する体制を作ることだと考えます。	不分別起源原料と同価格で、製品の安定供給に必要な量を確保することが必要です。	多くのお子さまのために製品を安定的に供給する義務がメーカーにはあると考えます。そのためには安定的な供給が大きな課題です。	上記回答②と同じ内容です。	遺伝子組み換えでない原料の安定調達が大きな課題だと考えます。	安定した調達とコストが課題として考えられます。
質問④ ゲノム編集作物由来の原材料の使用予定の有無と理由	ありません。使用の必要性が発生した場合に安全性の確認を総合的にを行い判断します。	予定はありません。現時点で情報が不足しており、考慮するには時期尚早と考えます。	ゲノム編集作物由来であることが確認できた原材料について積極的に使用する予定はありません。	現時点ではございません。	使用する予定はございません。	現時点で使用予定はありません。現時点でゲノム編集食品由来の原材料を使用する必要が無いため。